

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和01年12月19日

計画の名称	都市における無電柱化の推進（無電柱化推進計画支援）												
計画の期間	平成31年度～令和05年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	山形県,山形市,鶴岡市												
計画の目標	都市内の道路を無電柱化することにより、災害時における道路の信頼度の向上を図る。 観光地道路を無電柱化することにより、景観の向上を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	6,807	A	6,807	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初	H33末	H35末
1	県管理道路の電線共同溝整備率を向上させる。（H31当初0.91% H33末0.96% H35末1.08%） 県管理道路の電線共同溝整備率（%） 県管理道路の電線共同溝整備延長 ÷ 県管理道路延長	1%	1%	1%
2	DID地区における都市計画道路道路（山形市）の電線共同溝整備率を向上させる。（H31当初12.9% H33末13.1% H35末13.3%） DID地区における都市計画道路道路（山形市）の電線共同溝整備率（%） DID地区における都市計画道路道路（山形市）の電線共同溝整備延長 ÷ DID地区における都市計画道路（山形市道）道路延長	12%	13%	13%
3	DID地区における緊急輸送道路（鶴岡市道）の電線共同溝整備率を向上させる。（H31当初15.9% H33末21.7% H35末21.7%） DID地区における緊急輸送道路（鶴岡市道）の電線共同溝整備率（%） DID地区における緊急輸送道路（鶴岡市道）の電線共同溝整備延長 ÷ DID地区における緊急輸送道路（鶴岡市道）延長	15%	21%	21%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	R02	R03	R04	R05				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-001	街路	一般	山形県	直接	山形県	S街路	改築	3・2・5旅籠町八日町線(七日町工区)	現道拡幅 L=0.28km	山形市						30	1.3	-	
	A01-002	街路	一般	山形県	直接	山形県	S街路	改築	3・2・5旅籠町八日町線(本町工区)	現道拡幅 L=0.31km	山形市						2,361	1.3	-	
	A01-003	街路	一般	山形市	直接	山形市	S街路	改築	3・2・5旅籠町八日町線(十日町工区)	現道拡幅 L=0.12km	山形市						1,893		-	
	A01-004	街路	一般	山形市	直接	山形市	S街路	改築	3・4・28四日町日月山線	現道拡幅 L=0.12km	山形市						900		-	
	A01-005	街路	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	S街路	改築	3・4・19山王町本町線(本町一丁目工区)	現道拡幅 L=0.25km	鶴岡市						370		-	
	A01-006	道路	一般	山形県	直接	山形県	都道府県道	交安	(主)上山蔵王公園線蔵王温泉(2)	歩道整備 L=0.2km	山形市						780		-	
	A01-007	道路	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	市町村道	交安	(2)大泉橋一日市町線	通学路対策 L=0.33km	鶴岡市						373		-	

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-008	道路	一般	山形市	直接	山形市	市町村道	改築	(他)山寺停車場線ほか2路線	電線共同溝整備 L=0.38km	山形市						100		-
											小計						6,807		
											合計						6,807		

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H31				
配分額 (a)	487				
計画別流用 増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	487				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	222				
翌年度繰越額 (f)	265				
うち未契約繰越額 (g)	96				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	19.7%				
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	用地補償契約について、 移転先が決まらなかったため。				

事前評価チェックシート

計画の名称： 都市における無電柱化の推進（無電柱化推進計画支援）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 1) - 第三次山形県総合発展計画と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 1) - 山形県道路中期計画と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 1) - 山形県県土未来図と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 2) 整備計画の目標が地域の課題解決へ向けた対応となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 1) 定量的指標が整備計画の目標達成へ向けた指標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 定量的指標の定義及び算定式がある。	○
II. 計画の効果・効率性 3) 事業内容が整備計画の目標達成へ向けた内容となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 4) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものになっている。	○
III. 計画の実現可能性 1) 事業内容が法令に合致している。	○
III. 計画の実現可能性 2) 県が実施することが妥当である。	○
III. 計画の実現可能性 3) 交付要綱の交付対象事業に合致している。	○
III. 計画の実現可能性 4) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の理解が得られている。	○

計画の名称	28 都市における道路の無電柱化推進（無電柱化支援事業）	交付団体	山形県
計画の期間	平成31年度～令和5年度（5年間）		

